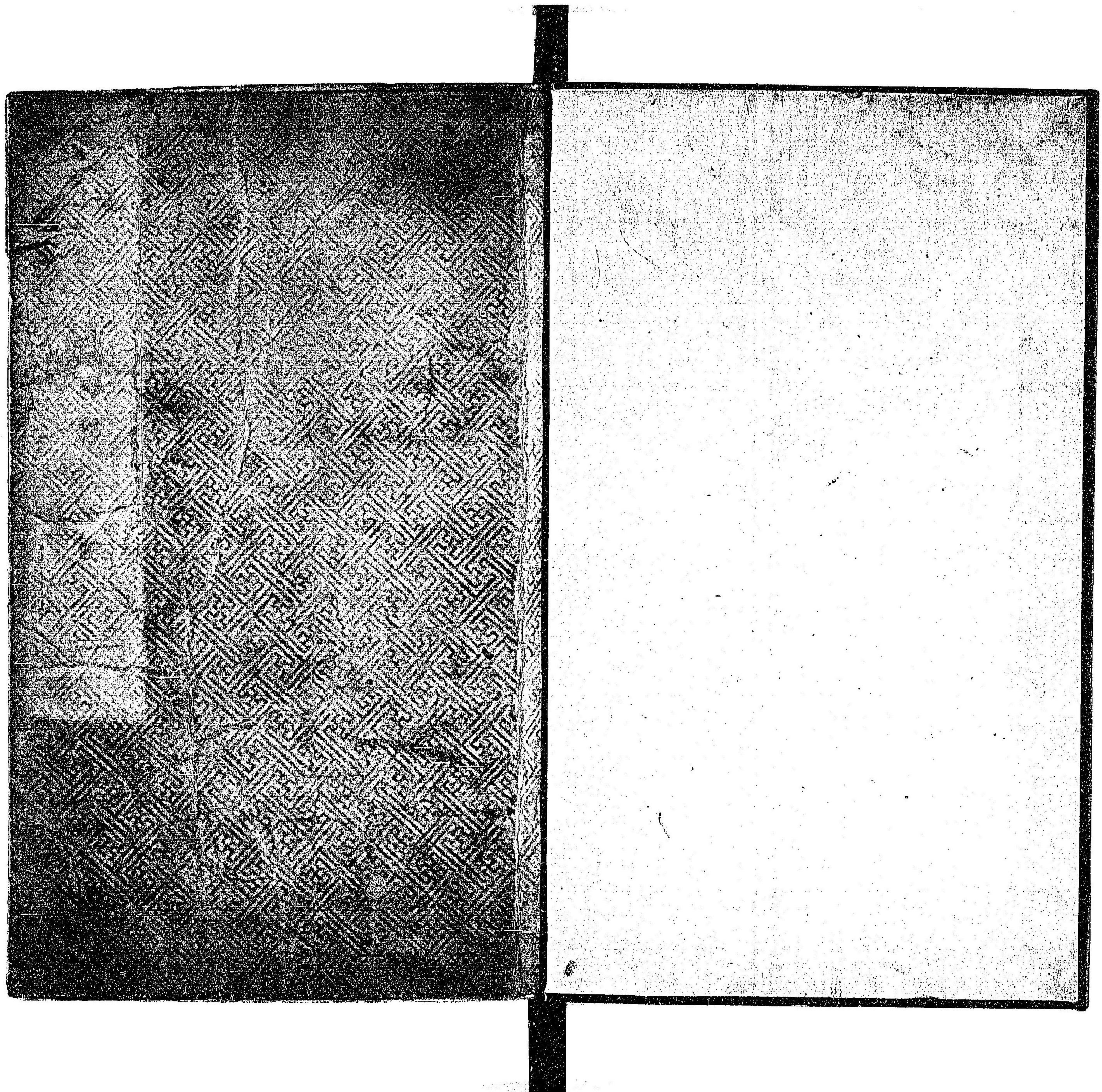


165

122

御條目圖解



遠藤喜道編輯

三石堂

違式

註違

御條目圖解全

明治七年七月

奎文房發兌

違式註違の御條目九十箇條ハ先般

御觸示ありて萬民能心得べき事なり

片翻に至りては亦或讀得ば譯

者も少ありしに自然誤りて其罪

甚だ恐入る事なり

茲ハ圖ニ加して童蒙婦女ハ辨



易やすのしめんるに依よて衆庶しゆじゆ必かならんに
あまとと求もとめる以もつて常つとに坐ま右みぎの置お能よ
々記臆おそして忘却わする事ことあらん
オホヘ

明治七年甲戌六月

遠藤喜道謹誌

第二百五十六號

各地方違式註違條例別
冊之通被定候條此旨布
告候事

但地方之便宜ニ依斟酌増減
之廉ハ警保寮へ可伺出且條
例揭示之儀モ同寮之指揮ヲ
可受事

明治六年七月十九日 太政大臣三條實美

内務省 達書 第二十五號

達式註違條例之儀ハ既ニ明治六年第
二百五十六號ヲ以御布告相成候處元來
風俗習慣ヲ變更スル甚至難之事件殊
ニ縣内ト雖凡各地之人情彼是異同有
一朝一夕ニ可被行儀ニ無之然レニ概ニ之
ヲ施行シ自然人民之苦情怨嗟ヲ醸シ

ハレモシテ

カミナリ

候様之儀有之候テハ抑條例設立之本旨
悖リ候存三府五港ヲ除ク之外各地方ニ於
テ成丈懇切説諭シ漸次施行之積リヲ以テ
宜敷時勢人情之適度斟酌之上取捨増減
安寧保護之實相貫キ候様厚ク可致注意
此旨爲心得相達候事

明治七年三月九日

違式註違條例

第一條 違式の罪と犯す者ハ七十五錢

より少ぬらんハ百五十錢より多らんらん

贖金と追徴と

第二條 註違の罪と犯す者ハ六錢二厘五

毛より少かくらんハ十二錢五厘より多らんらん

贖金或追徴と

第三條

違式註違の罪と犯

無力の者ハ實決する事左の如

一 違式

答罪

一十より少あらず
二十より多あらず

一 註違

拘留

一日より少あらず
二日より多あらず

但二罪

適宜懲役の換ふ

第四條

違式并註違の罪により取上

りき物品ハ贖金と料との外別没

収の申渡しと取は

第五條

違式註違の罪と犯し人に損

失と蒙らし時ハ先其損失を當

る償金と出さしめ後の贖金と命に

了

第六條

刪除

さんちよ
ケツリケツク

違式罪目

第七條

贗造の飲食物并
腐敗の食物と知て
販賣する者



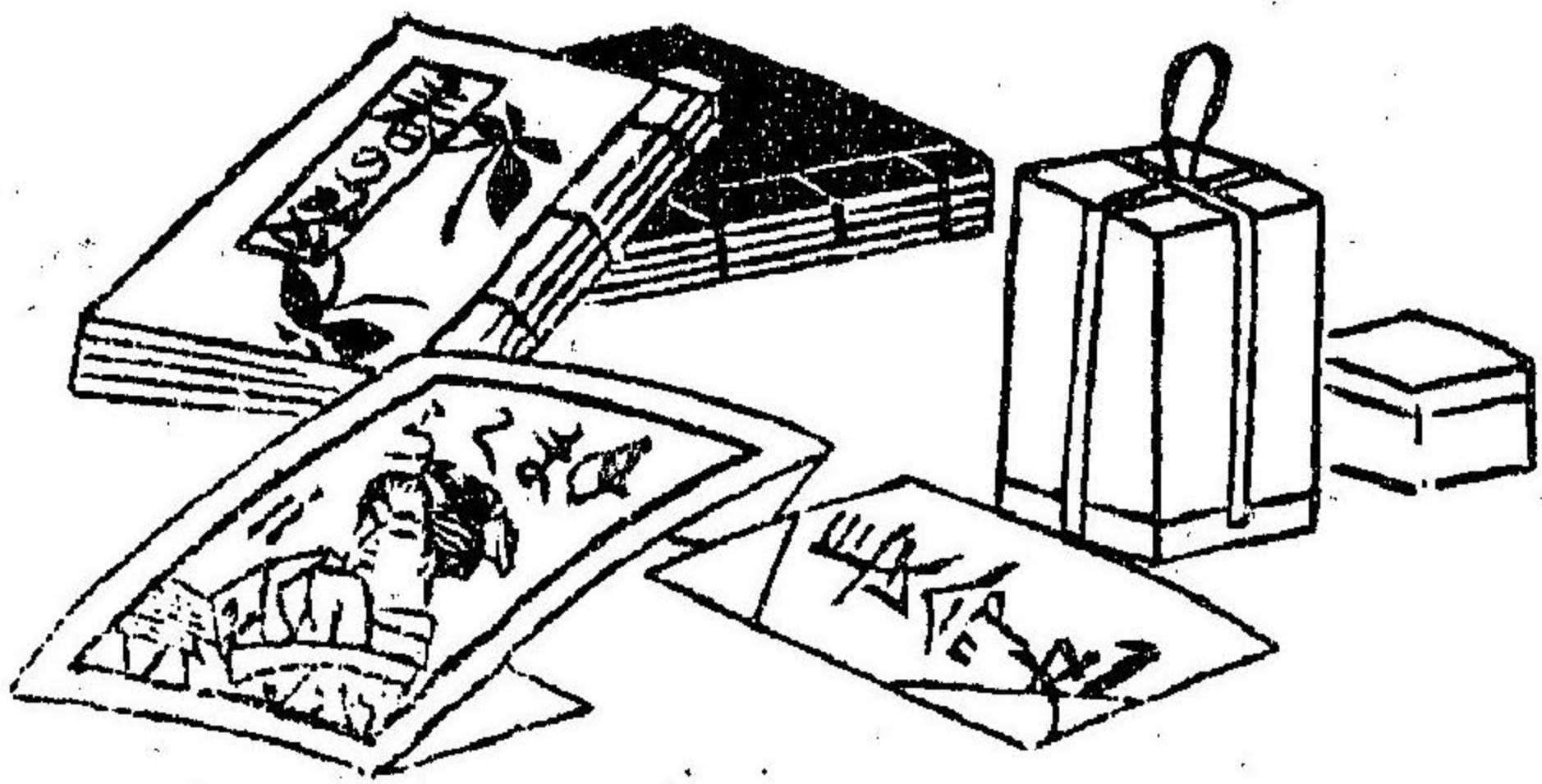
第八條

往來又ハ下水外河中
等ノ家作并ニ孫庇等
ト自在ニ張出シ或ハ
河岸地除地等ノ願ヒ
ル者



第九條

春画及ビ其類ノ諸
器物ヲ販賣スル
者



第十條

病牛死牛其他病死
の禽獸と知りて販
賣する者



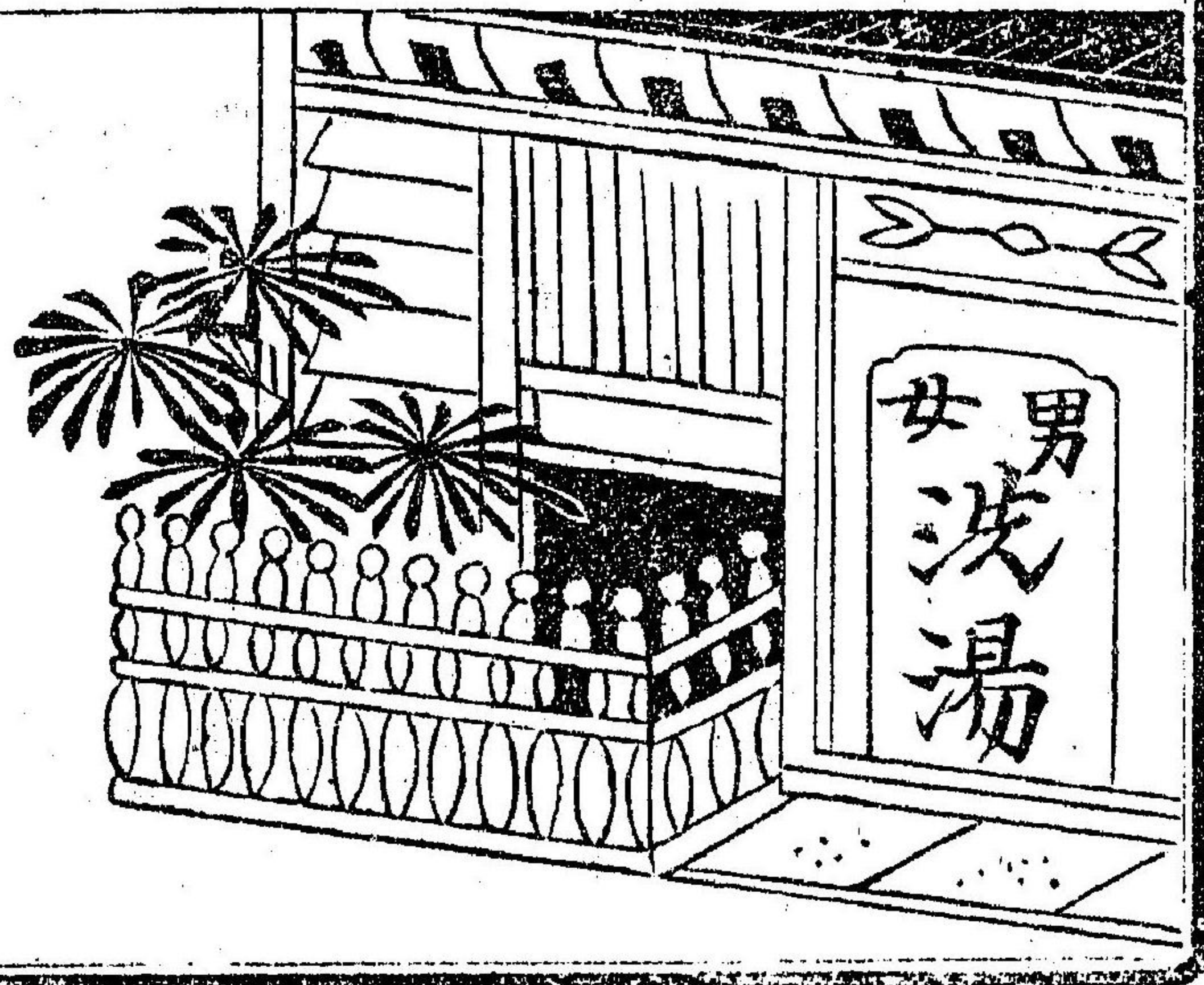
第十一條

身體に刺繡する者



第十二條

男女入込の湯
渡世する者



第十三條

乘馬して猥りに馳驅し
又ハ馬車と疾駆して
行人と觸倒を者
但殺傷するハ此限りに
外ハ



第十四條

外國人^{ガイコクジン}と無届^{ムツク}して
止宿^{トモヨム}せしむる者



第十五條

外國人^{ガイコクジン}と私^シの雜居^{ザシキ}
せしむる者



第十六條

夜中無燈の馬車と
以て通行する者



第十七條

人家稠密の場所
於て妄りに火技と玩ぶ
者



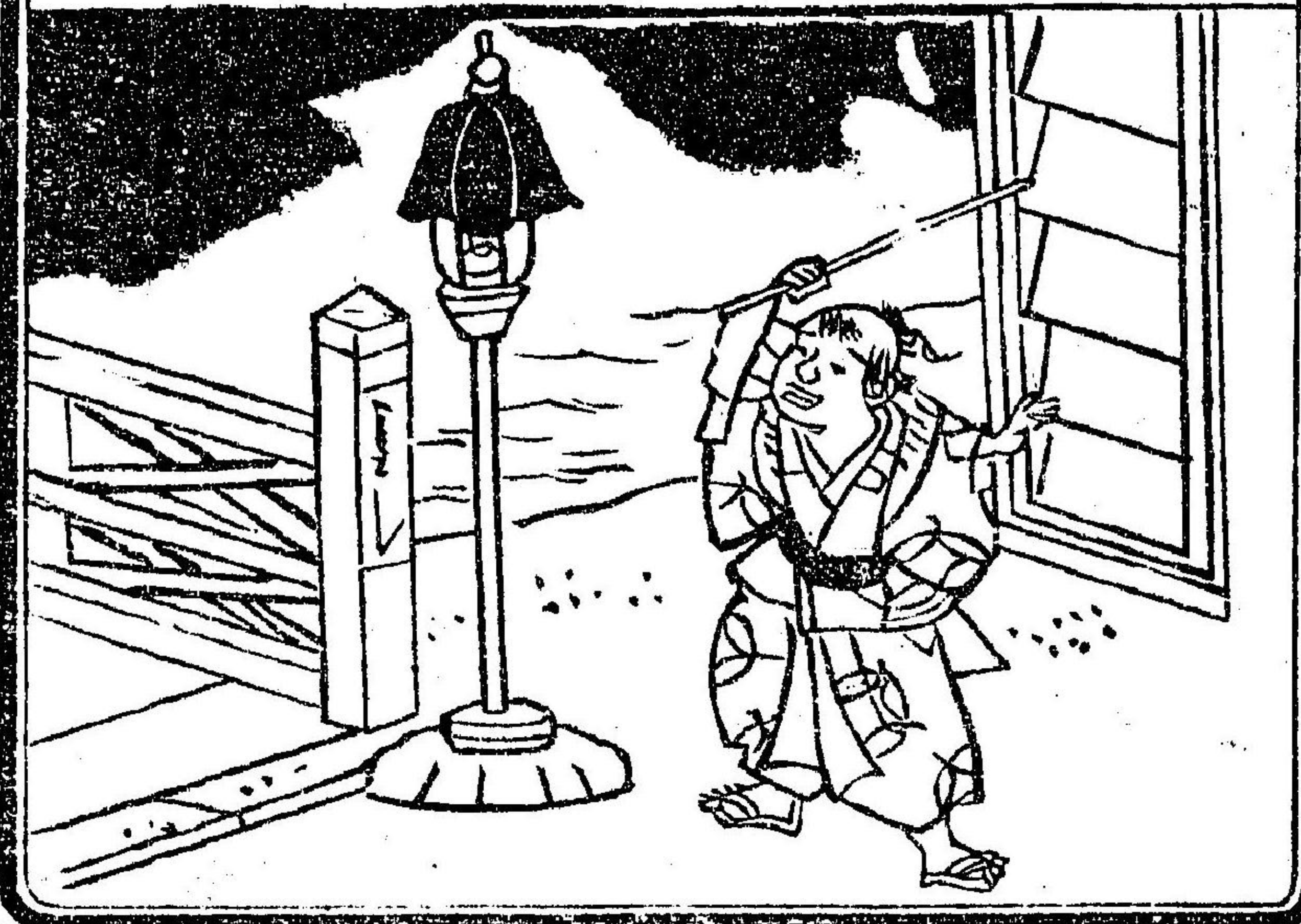
第十八條

火事場の關係あり
し乗馬せし者



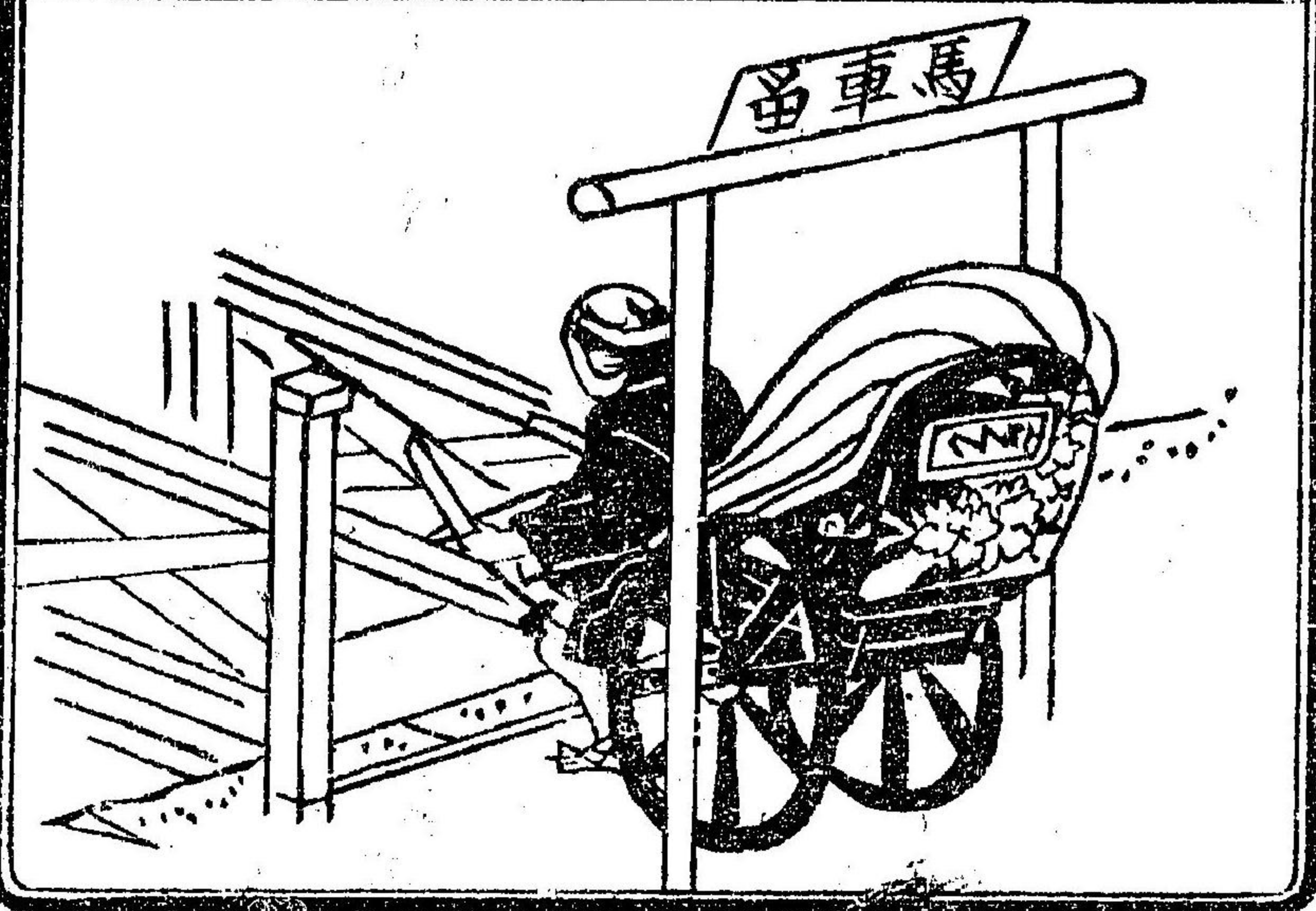
第十九條

戲道の往來の常燈
臺と破毀する者



第二十條

馬及び車留の掲示
ある道路橋梁を犯し
て通行せざる者



第二十一條

男女相撲并に蛇遣ひ
其他醜體と見せ物に
出でる者



第二十二條

川堀下水等ノ土芥
瓦礫等或投棄シ
流通ノ妨ぐる者



第二十三條

他人持場ノ海藻類
と断りぬく刈取者



第二十四條

他人の持場又は免許
の場所の魚菜と設
る者



第二十五條

毒薬并に激烈氣物
を用ひ魚鳥と捕る者



第二十六條

他人分の田水の勿論組
合持の田水と断り
自恣に我田か引入
者



第二十七條

他人の持場か入筈或ハ
箆類と断りぬ採者



第二十八條

掲傍場ほつちやうばうと汚損けがれ一井いの
オキアアルトコロ 汚シノチナフ
其圍そのまわりと破毀やぶとる者



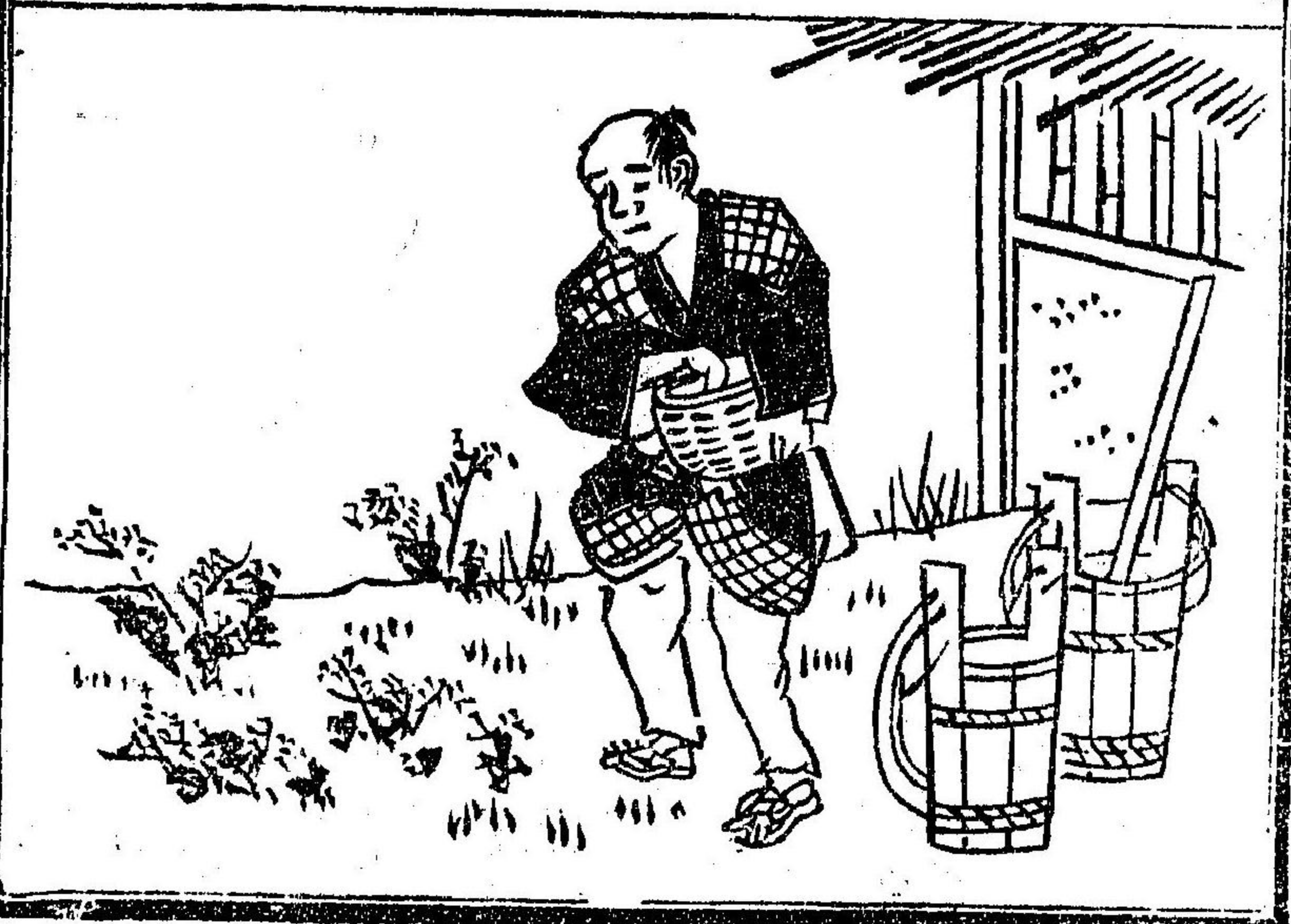
第二十九條

堤つとみと壊こわち又ハ断つたりぬく
他人たにんの田園でんえんと堀ほり者



第三十條

道式内みちしきうちの菜蔬さいしょ豆類まめるいと
植うゑ或あるハ汚物よごものと積つ往來きやうらい
と妨さまたぐる者



第三十一條

他村たむら又またハ他人たにん持場もちばの
秣ま或あるハ苗代なへ草くさ等ら成なり
断きりぬく刈採かりた者



第三十二條

婚姻祝儀等の節事
故に托し往來又も其
家宅に妨害をよび者



第三十三條

馬夫或ハ日雇稼の者
等仲間或結び他人
の稼とよび又故障
す者



第三十四條

神佛祭事に托
人日妨害成る者



第三十五條

往來して死牛馬の
皮と剥肉と屠る者



第三十六條

他人の墓碑を毀損する者



第三十七條

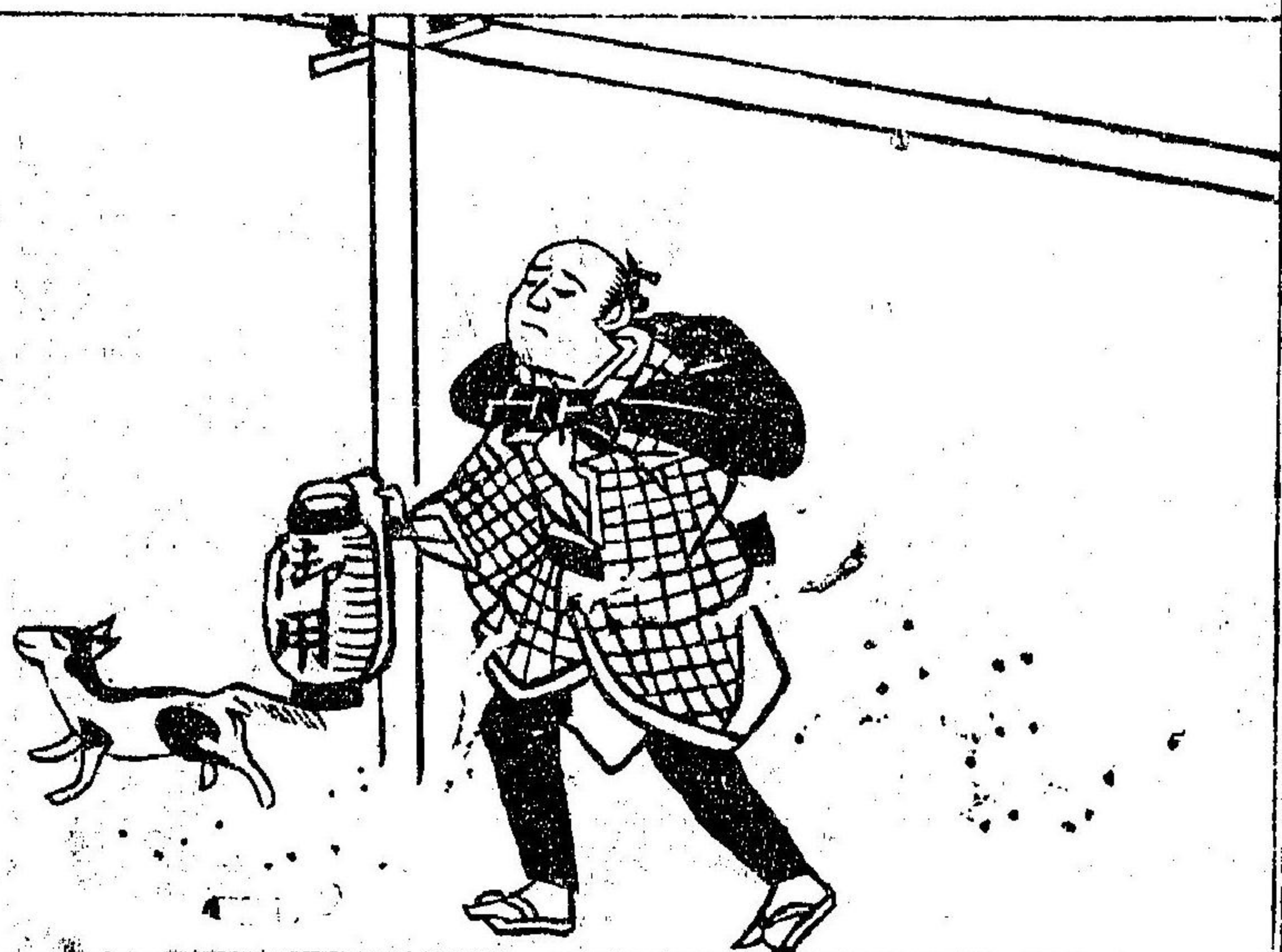
官有山林等に禁制の標示あるを犯せる者



第三十八條 删除

第三十九條

御用と書たる小旗
提灯等と免許ある
猥りか用ゆる者



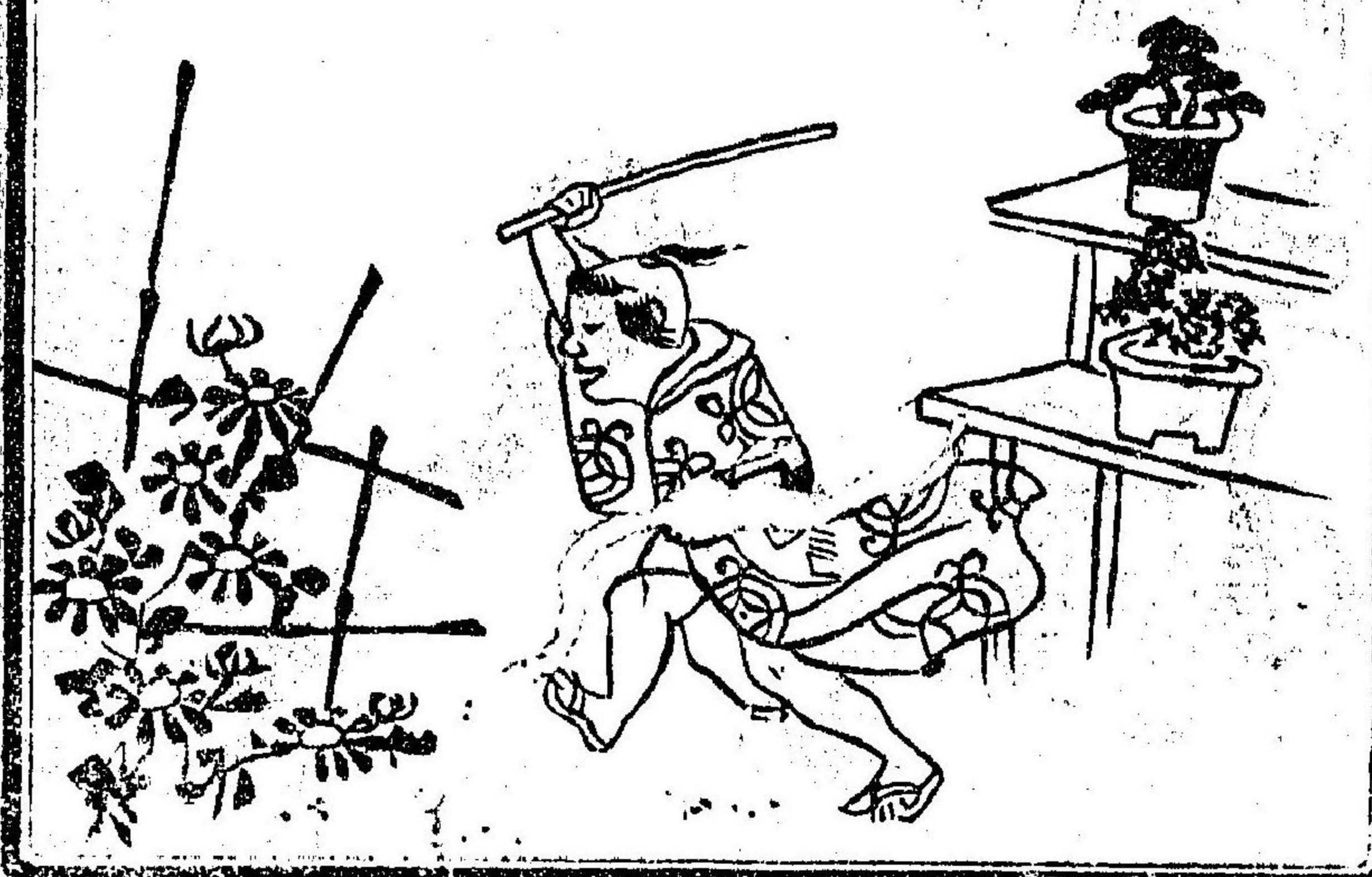
第四十條

他人の繋ぎ船と断
なく棹を遊ぶ者



第四十一條

官有或は他人の山林
田畠に入植物と損害
をなす者



第四十二條

神社佛閣の器物類と破毀する者



註違罪目

第四十三條

狭隘の小路と馬車にて馳走する者



第四十四條

夜中無提灯にて諸車
と輓又ハ乘馬する者



第四十五條

斟酌あく馬車と疾
驅せしめり行人
迷惑しけり者



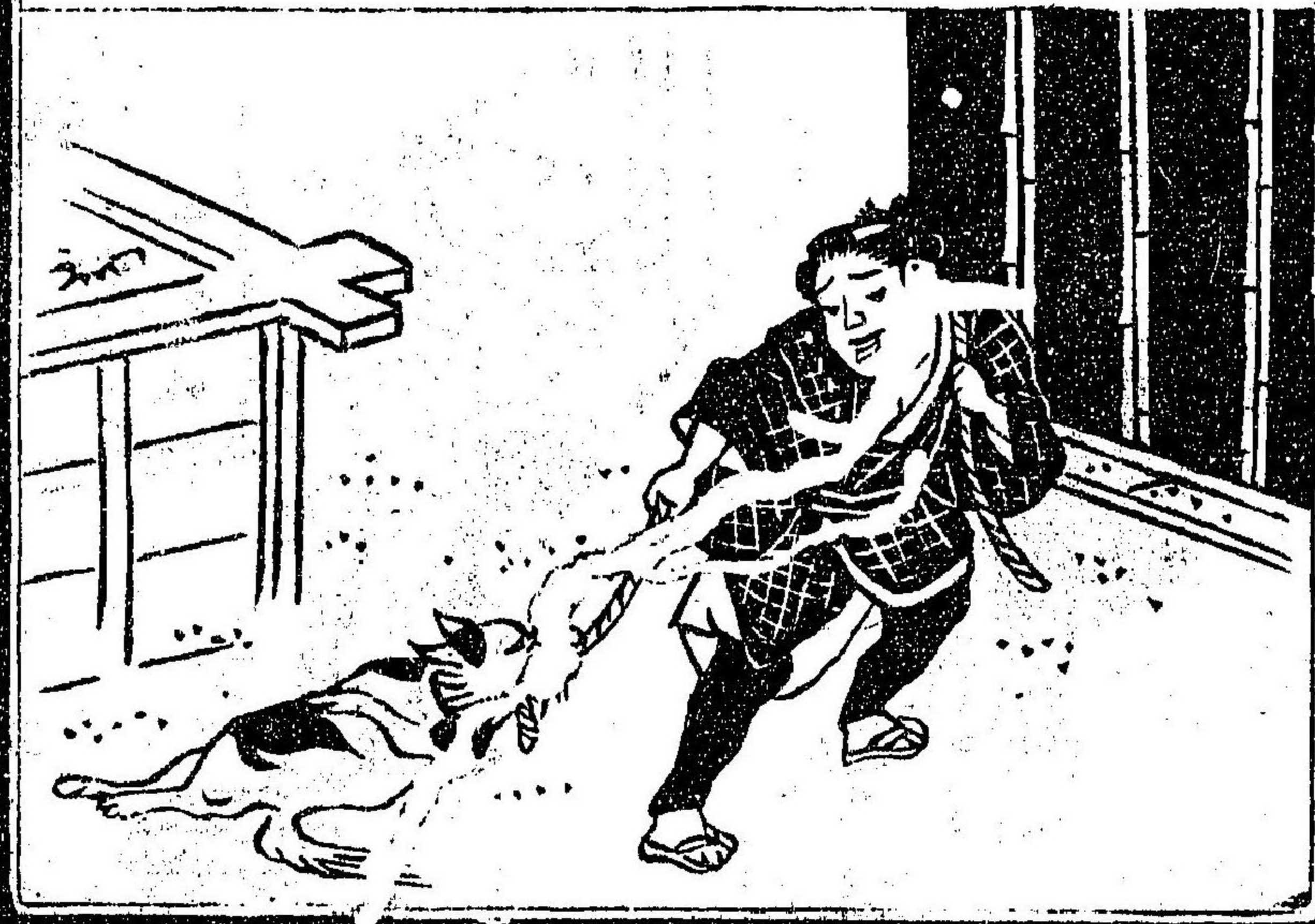
第四十六條

馬車及び人力車荷
車等と往來に置行
人の妨げとほし及び牛
馬と街衢を横く行
人成妨げ者



第四十七條

禽獸の死とるもの或ハ
汚穢の者と往來等ハ
投棄する者



第四十八條

婦人^{メカ}にて謂^{イハ}道^{ミチ}を^{カミヲキル}断^{タガ}髪^{カミ}と^スる者



第四十九條

荷車^{カネクルマ}及^オび人力車^{ヒツクリクルマ}行^{ユク}逢^{アヒ}節^ノ行人^ノの迷^{マヨ}惑^ウと^スる者



第五十條

下掃除の者蓋あき
糞桶を以て搬運す
者



第五十一條

旅籠屋渡世の者止
宿人名と記載せむ
或は之を届出さる者



第五十二條

往來筋の号札又ハ人
家の番号名札看板
等戲道の破毀トシ
者



第五十三條

喧嘩口論及ビ人の自
由ト妨げ且驚愕トシ
キ噪闘トシテ出ゼル
者



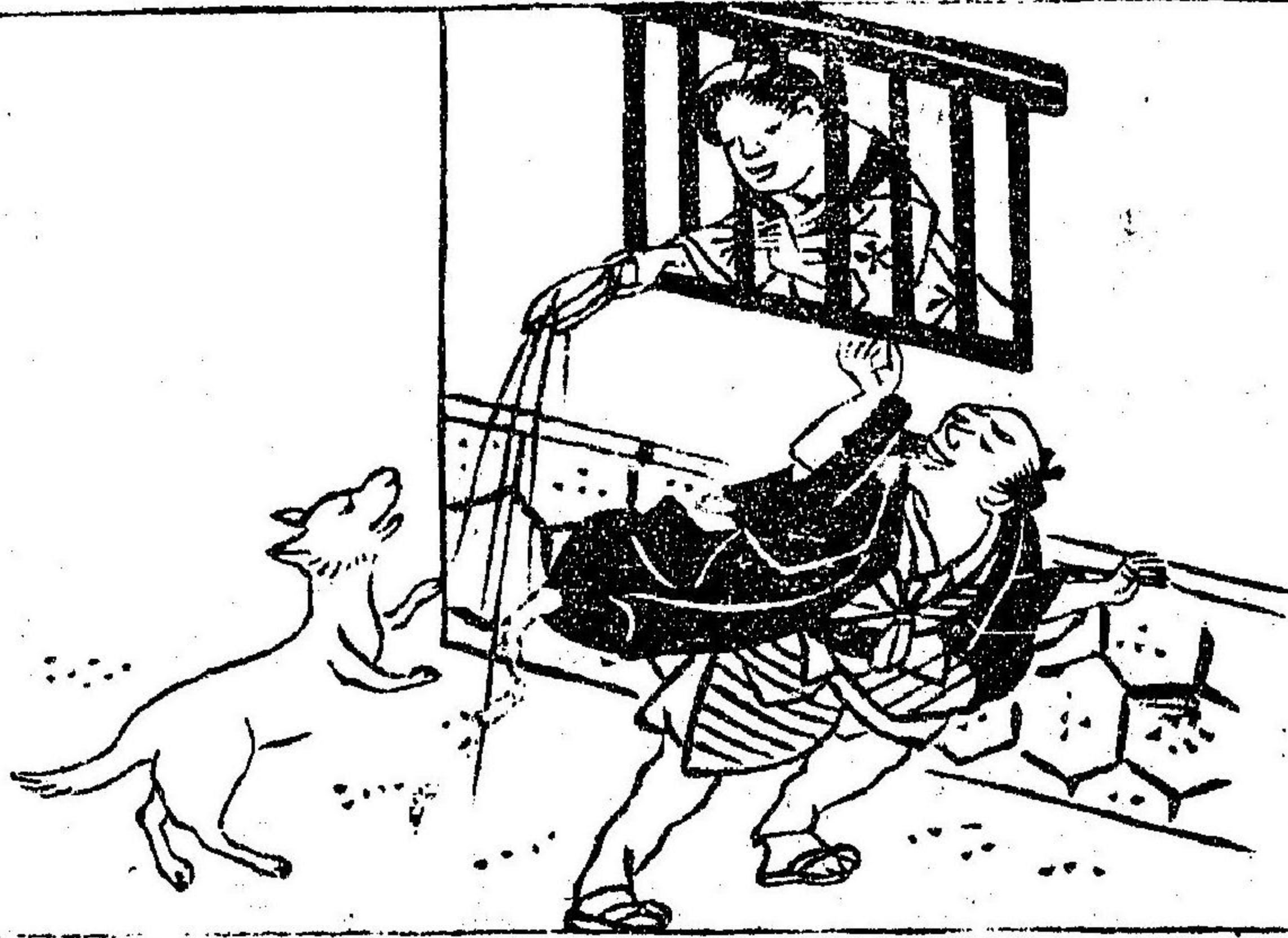
第五十四條

往來常燈と戯遊の
消滅する者



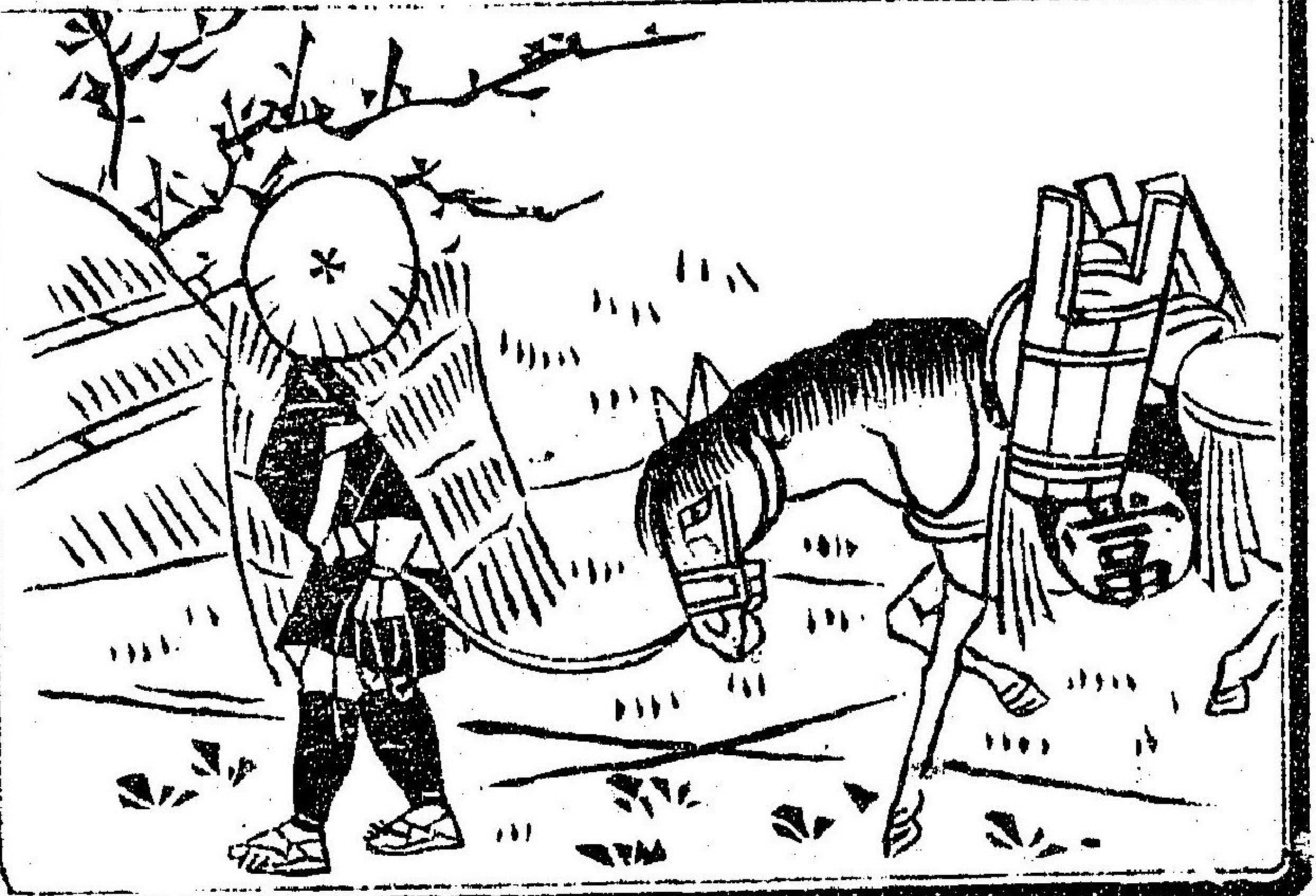
第五十五條

疎忽による人の汚穢
物及び礫等抛棄せ
る者



第五十六條

田園種藝の道ふき
場と通行一又牛
馬と牽入る者



第五十七條 删除

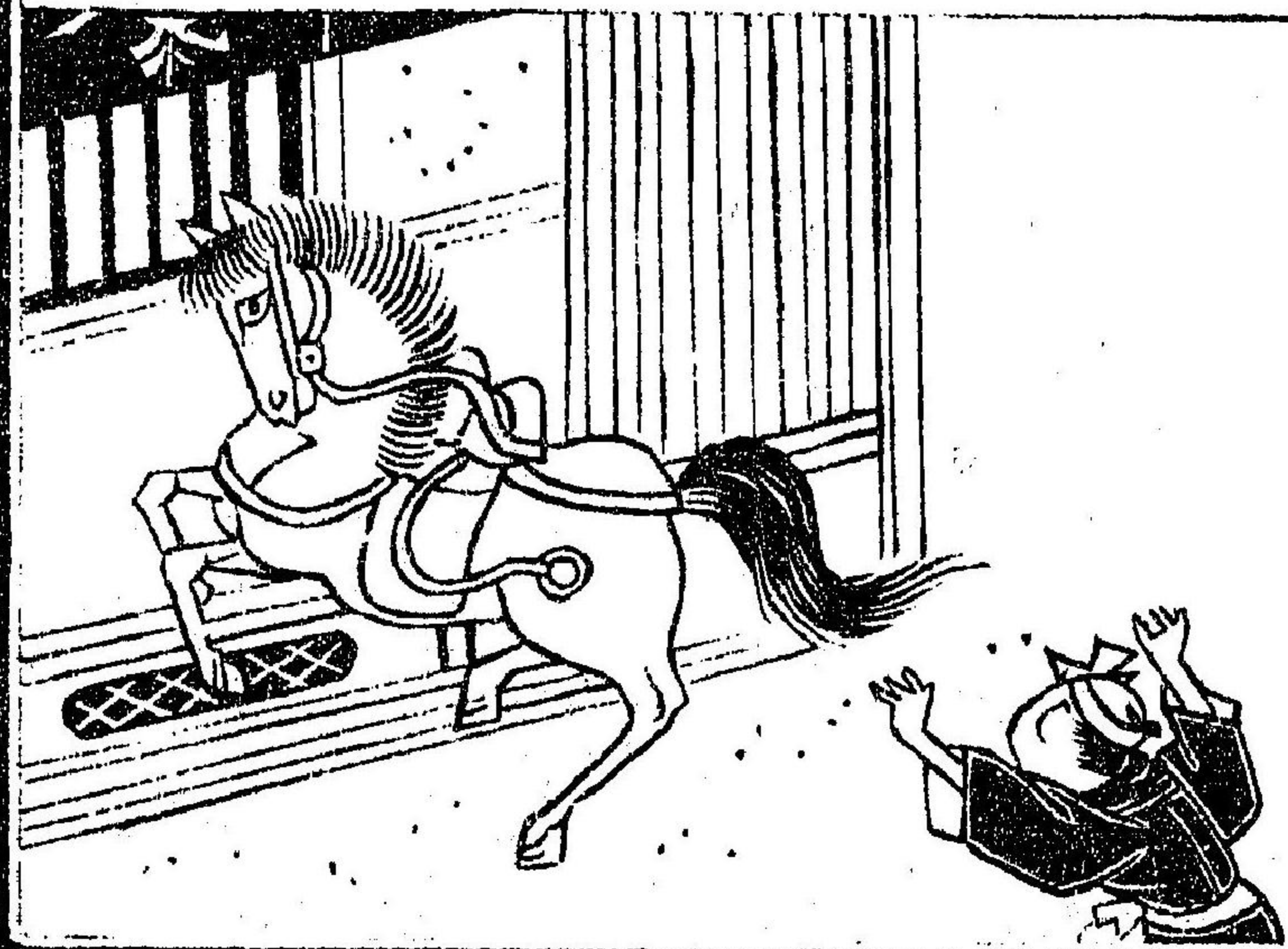
第五十八條

荷車及び人力車等
と並ぶ輓て通行と妨
者



第五十九條

誤りて牛馬と放ち
て人家に入らば
者



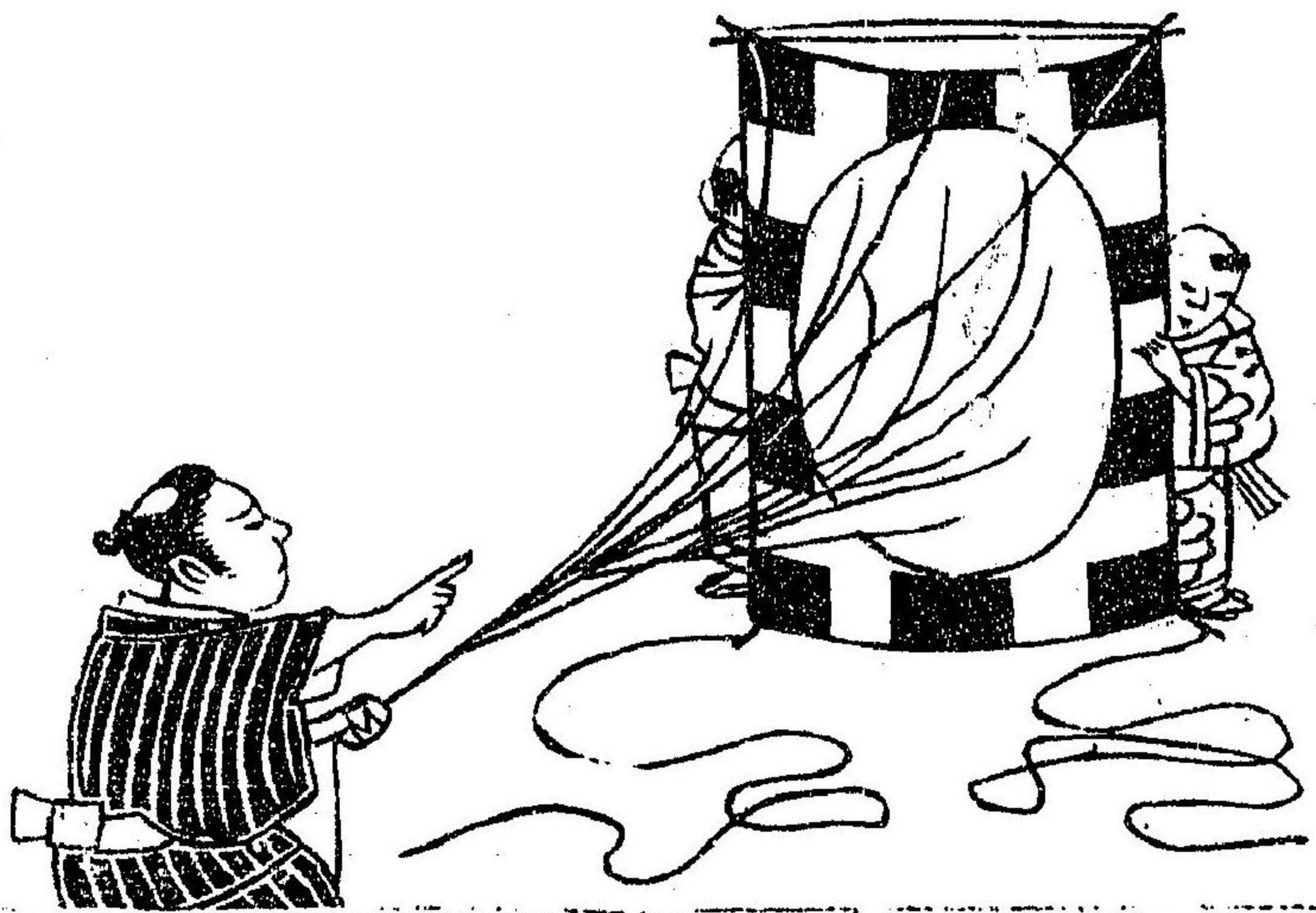
第六十條

犬と闘り及び
戯遊に人は嫉妬
者



第六十一條

巨大の紙鳶と揚
妨害成る者
オホキア
サマタゲ



第六十二條

酔よひの乗のり一又ハ戯あそびまに
車馬くるま往來こうらいの妨碍さまたけ成

おひ者



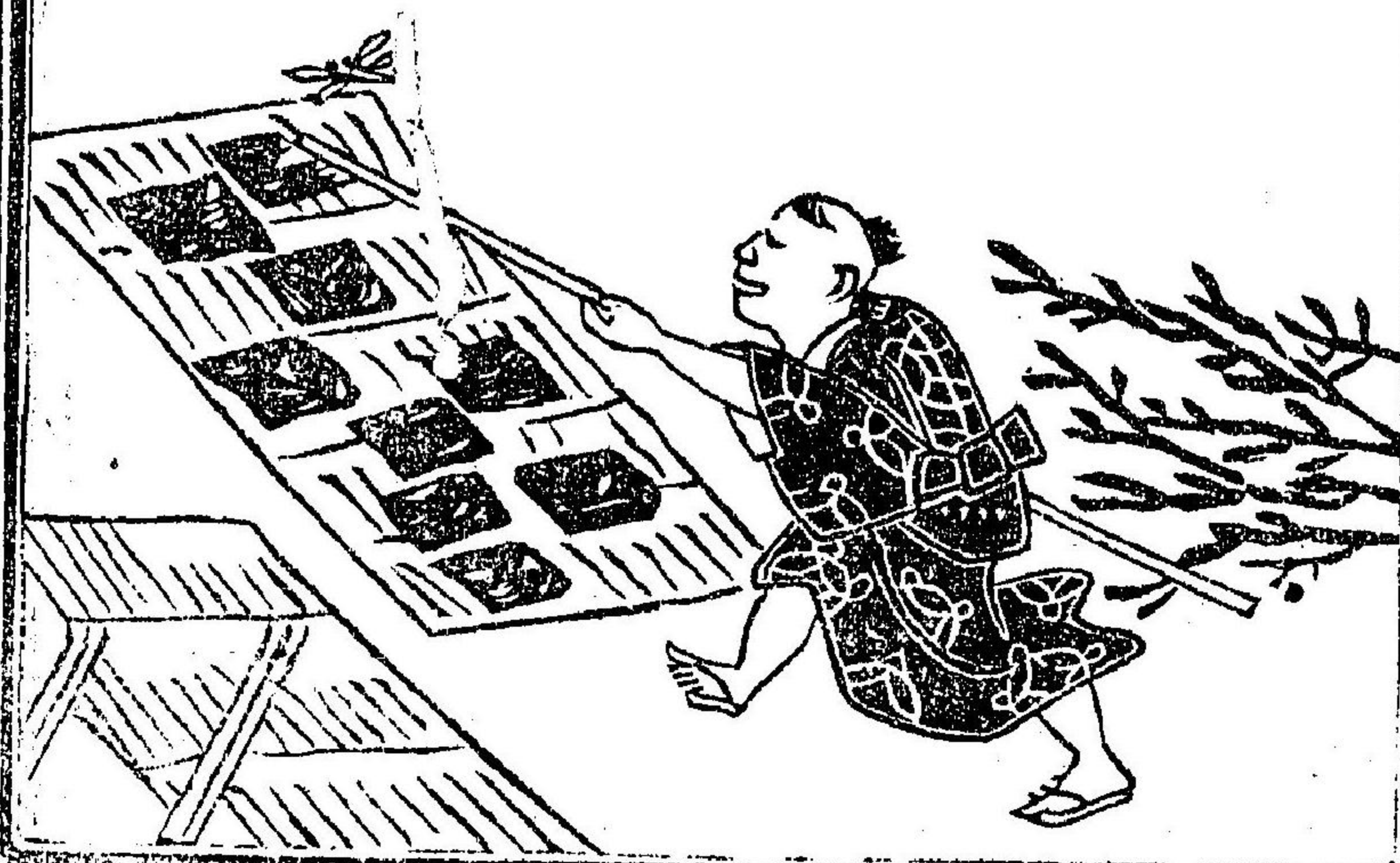
第六十三條

雑魚ざこ乾場こりばの妨害さまたけ成
おひ者



第六十四條

海苔乾場のりばに妨害さまたと
かひ者サマ



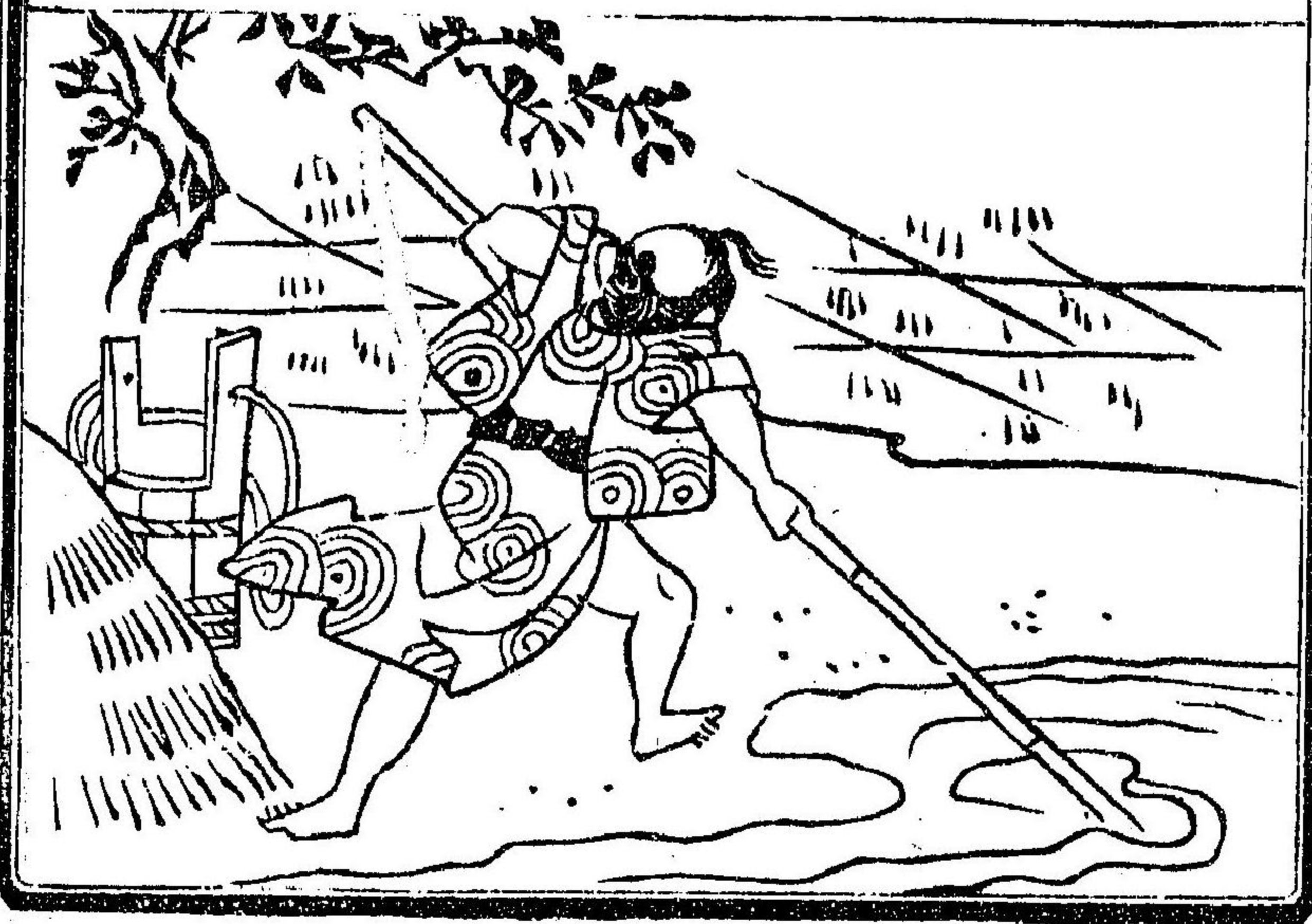
第六十五條

他人たにんの魚藻等いさなに妨害さまた
害ガイ成タケあす者



第六十六條

養田水其外用水の
妨害とある者



第六十七條

水除杭の妨害とある
又ハコとて採取者



第六十八條

他人の竹木に妨害致
す又は枝葉を拾ひ
取者



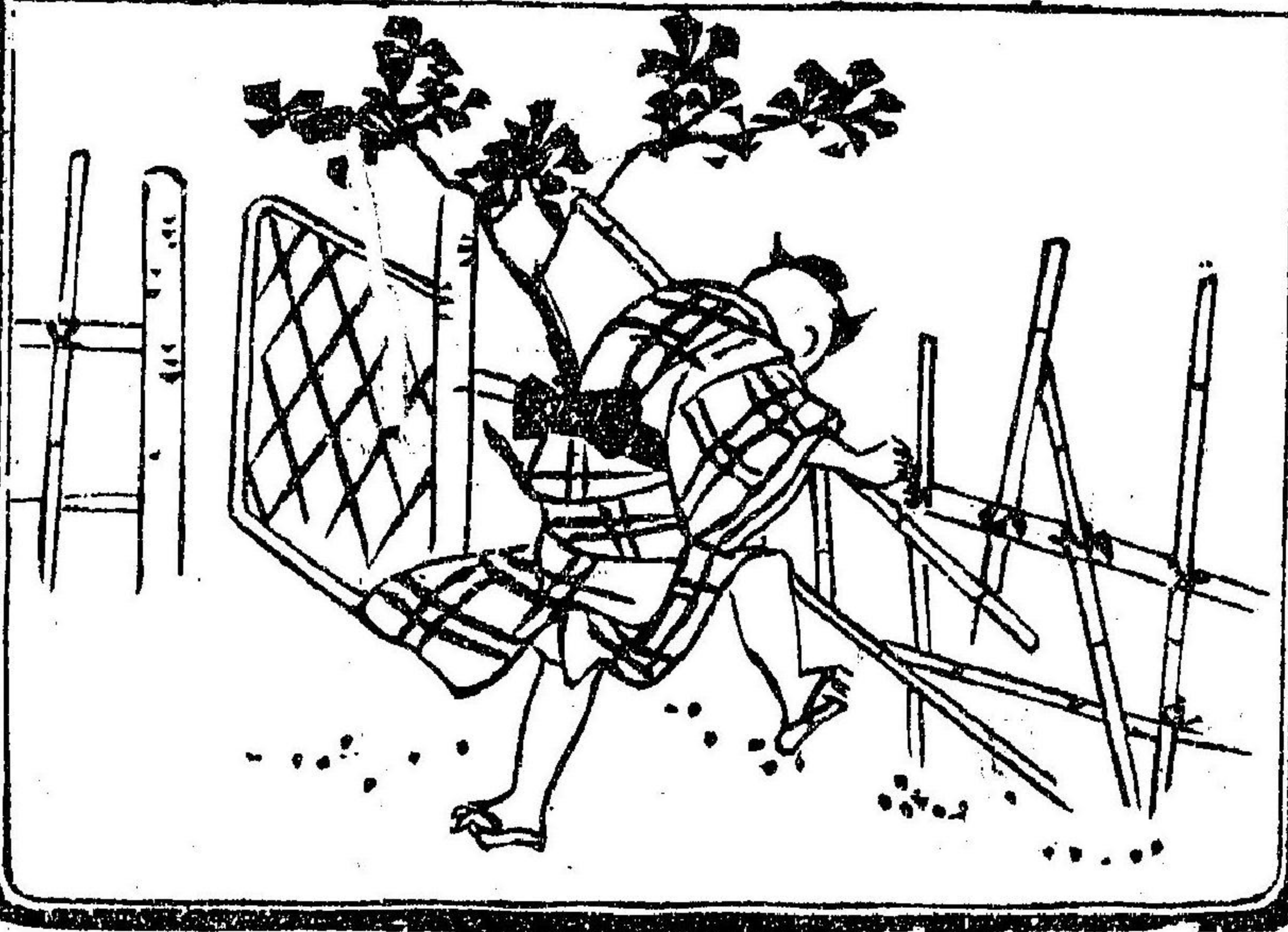
第六十九條

他人の獵場を妨害致
す者



第七十條

他人の植籬牆垣と
損害する者



第七十一條

渡船にて不當の賃錢
と取或ハ等閑の行人
待りの用便と妨る者



第七十二條

往還の並木及び苗木
と徒らふ害とする者



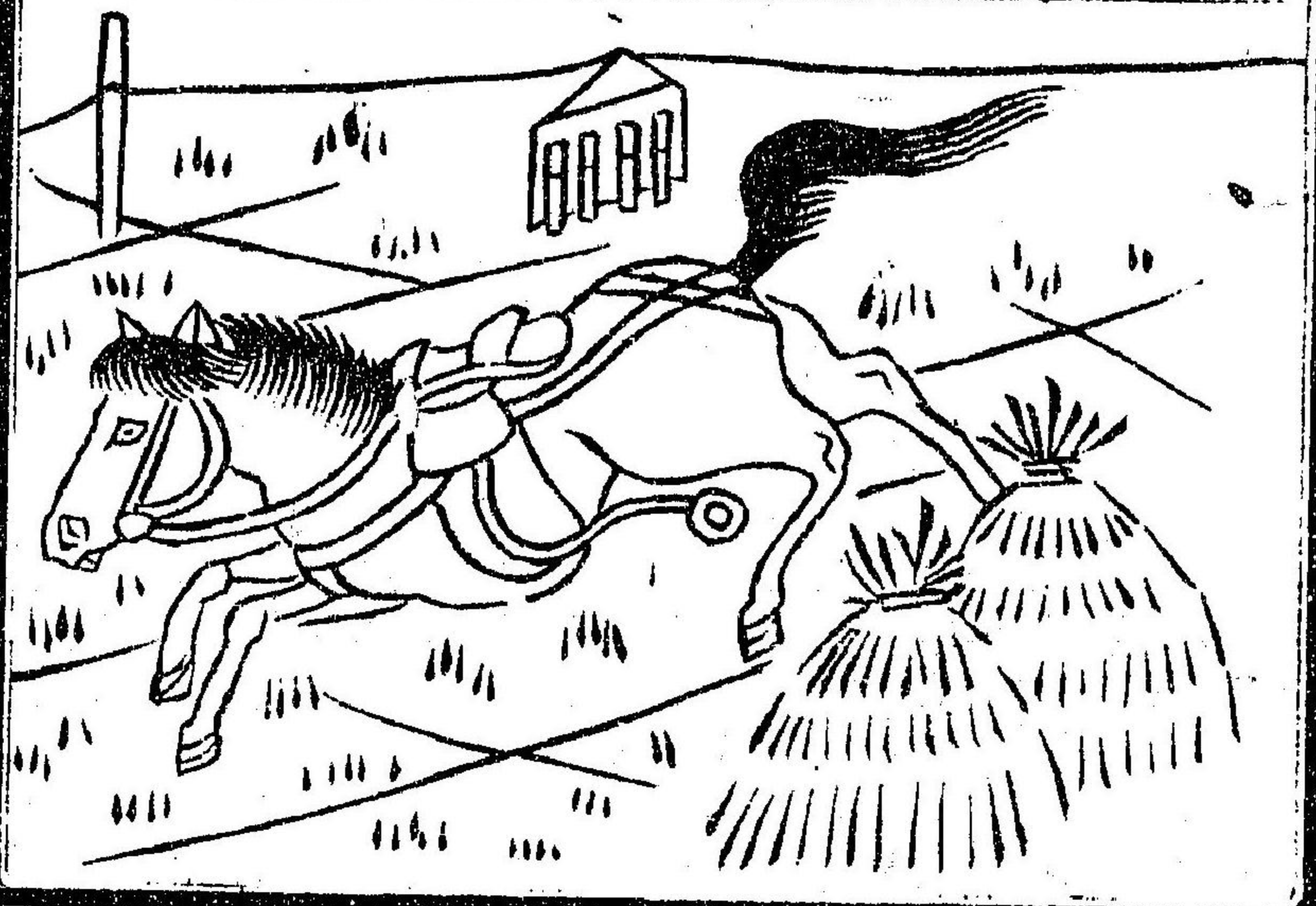
第七十三條

渡舟橋梁の賃錢と
不拂して去者



第七十四條

誤りて牛馬と放ち他人
の田圃及び物品と損
害とす者



第七十五條

猥りし他人の争論に
荷擔する者



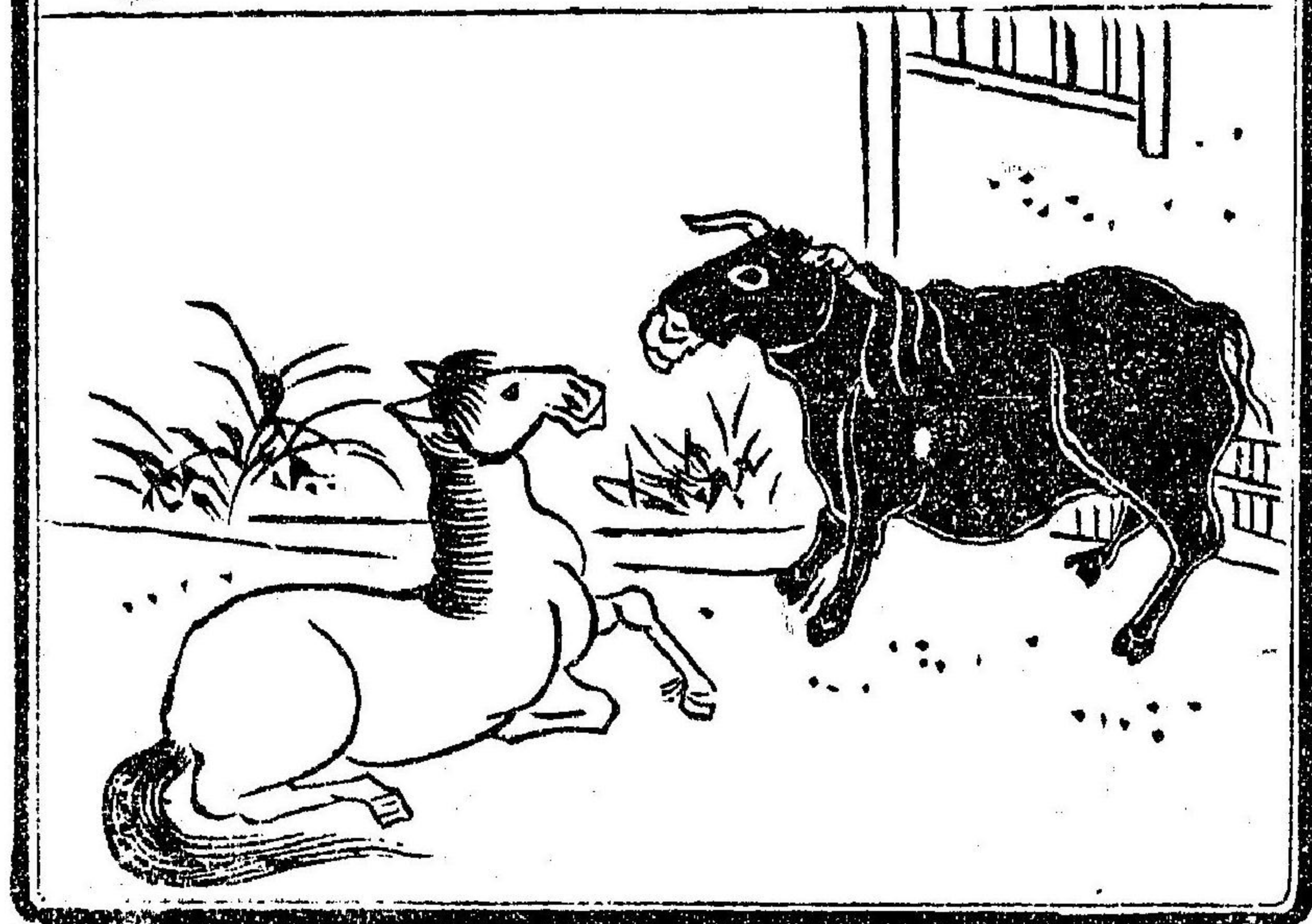
第七十六條

行人の合力等と申
懸る者



第七十七條

牧場外猥りに牛馬と
放飼する者



第七十八條

他人の獸畜類等ハ
犬と啖懸る者



第七十九條

他人の墳墓等の供品
類と猥るハ毀損する者



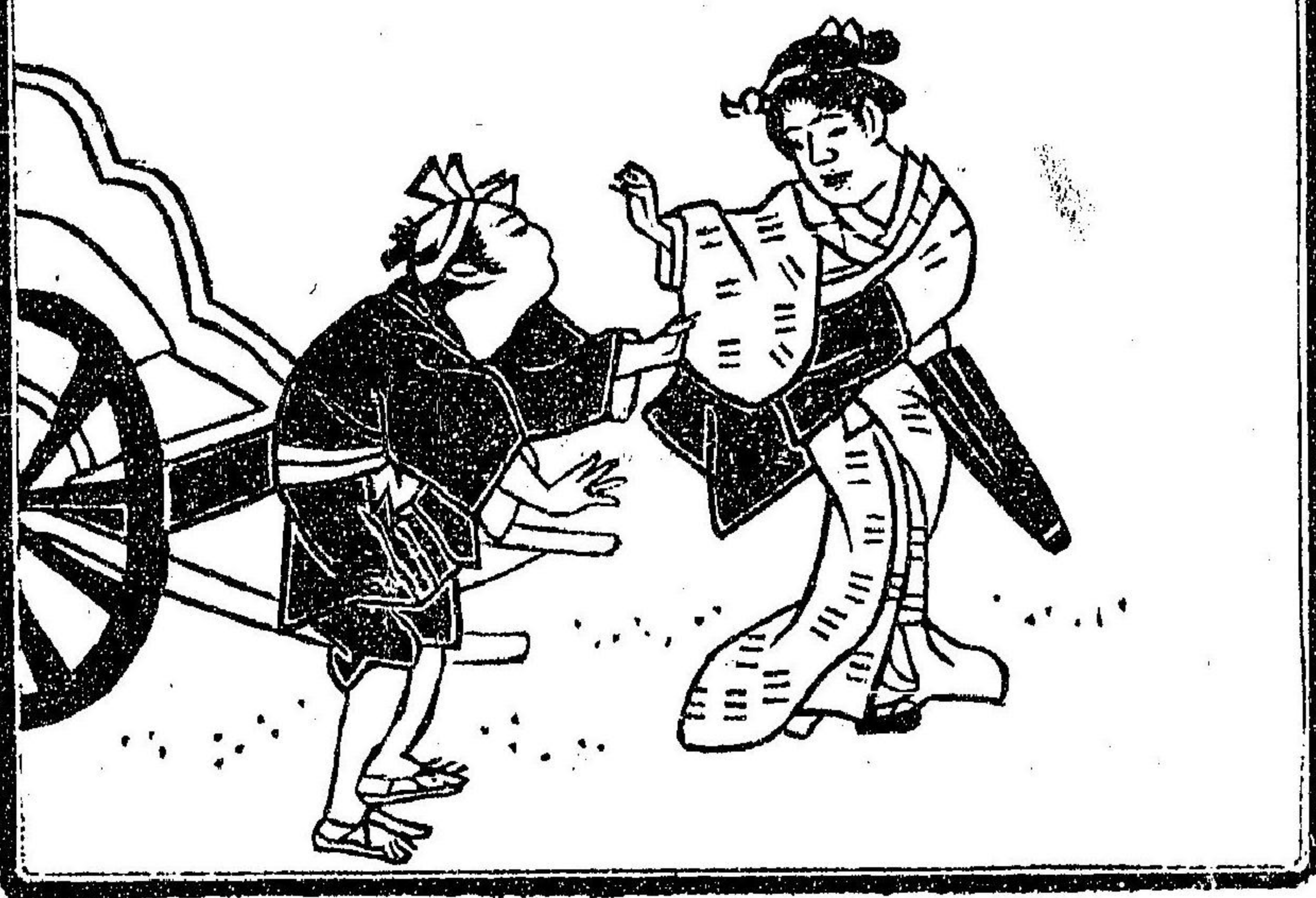
第八十條

水車水碓等は妨害
とあり者



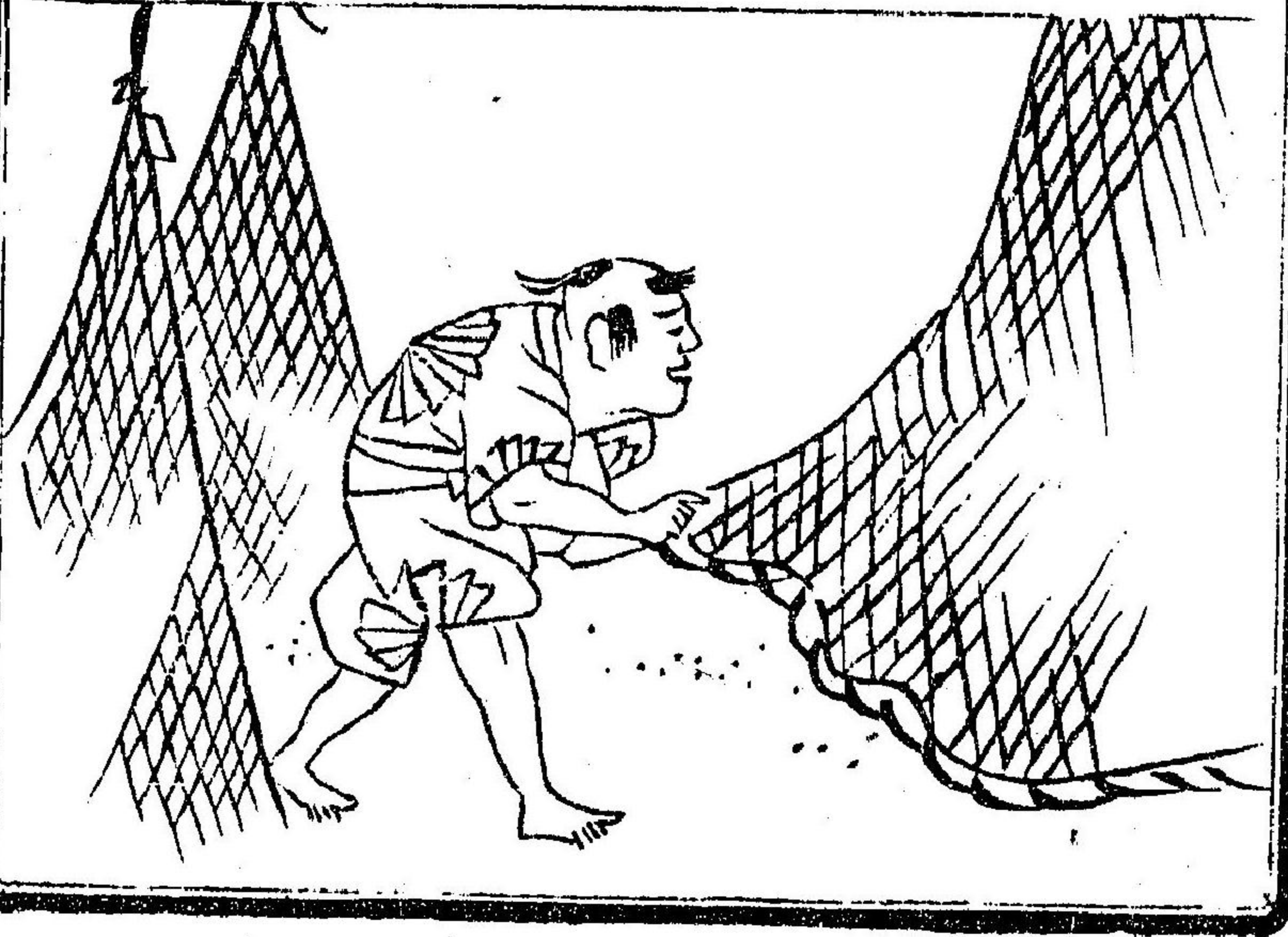
第八十一條

行人は強て車馬駕籠
等と勸め過言成申
懸る者



第八十二條

他人の曝網に妨害と
みは者



第八十三條

他人の海苔棚内へ
かき船に掉し入る
者



第八十四條

山林原野にて徒らに
火を焚者



第八十五條

總ての標柱に牛馬を
繋ぎ或は破毀する
者



第八十六條

者 橋柱に舟筏と繋ぐ



第八十七條

者 神祠佛堂又は他人の垣壁に樂書とあり



第八十八條

田畝中に瓦礫竹木等
投入る者



第八十九條

遊園及び路傍の花
木と折或ハ植物に害
及ぼす者



165
122

第九十條

往來並木の枝に古
草鞋と投りける者



官許
明治七年七月

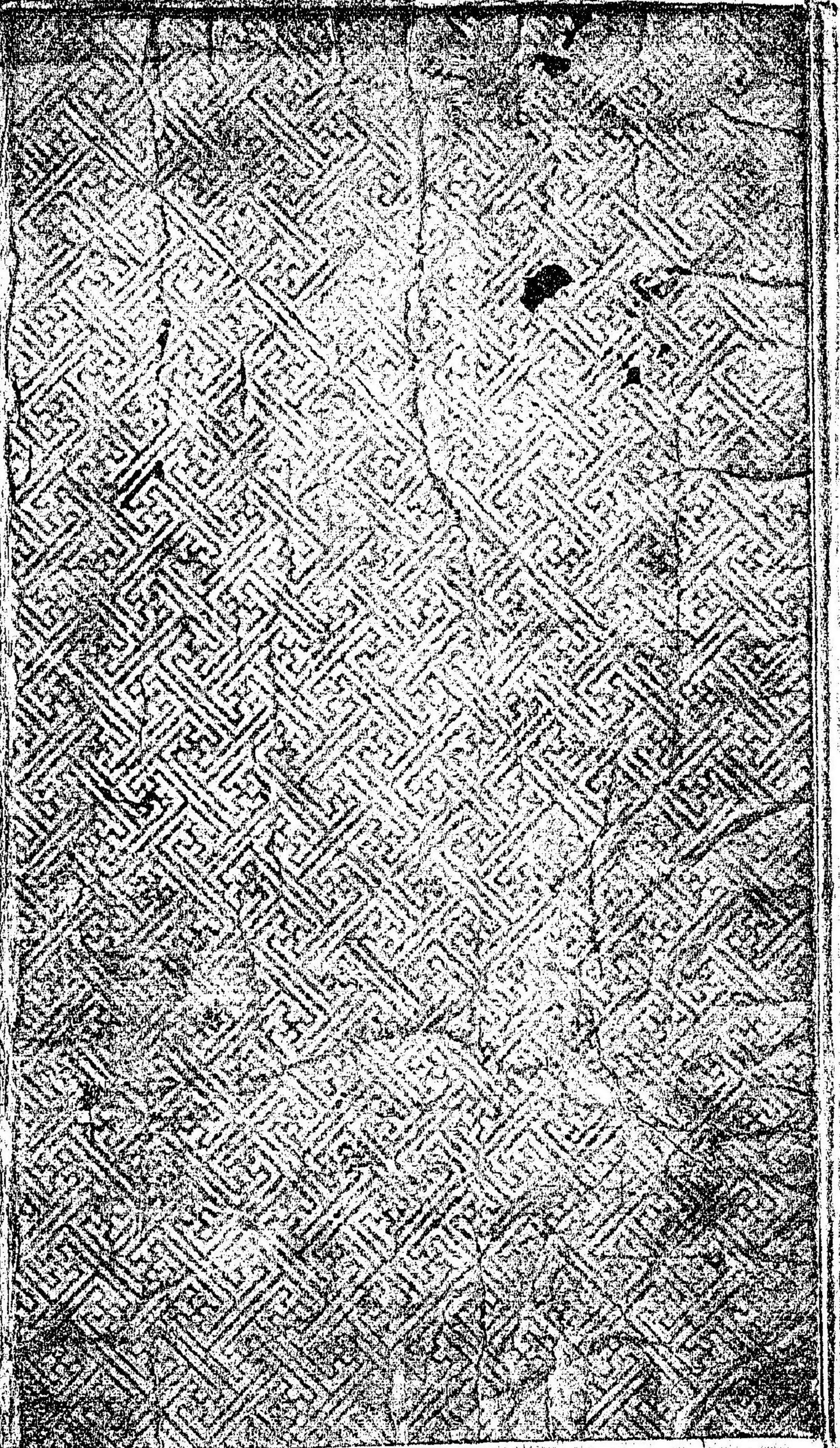
遠藤先生編輯

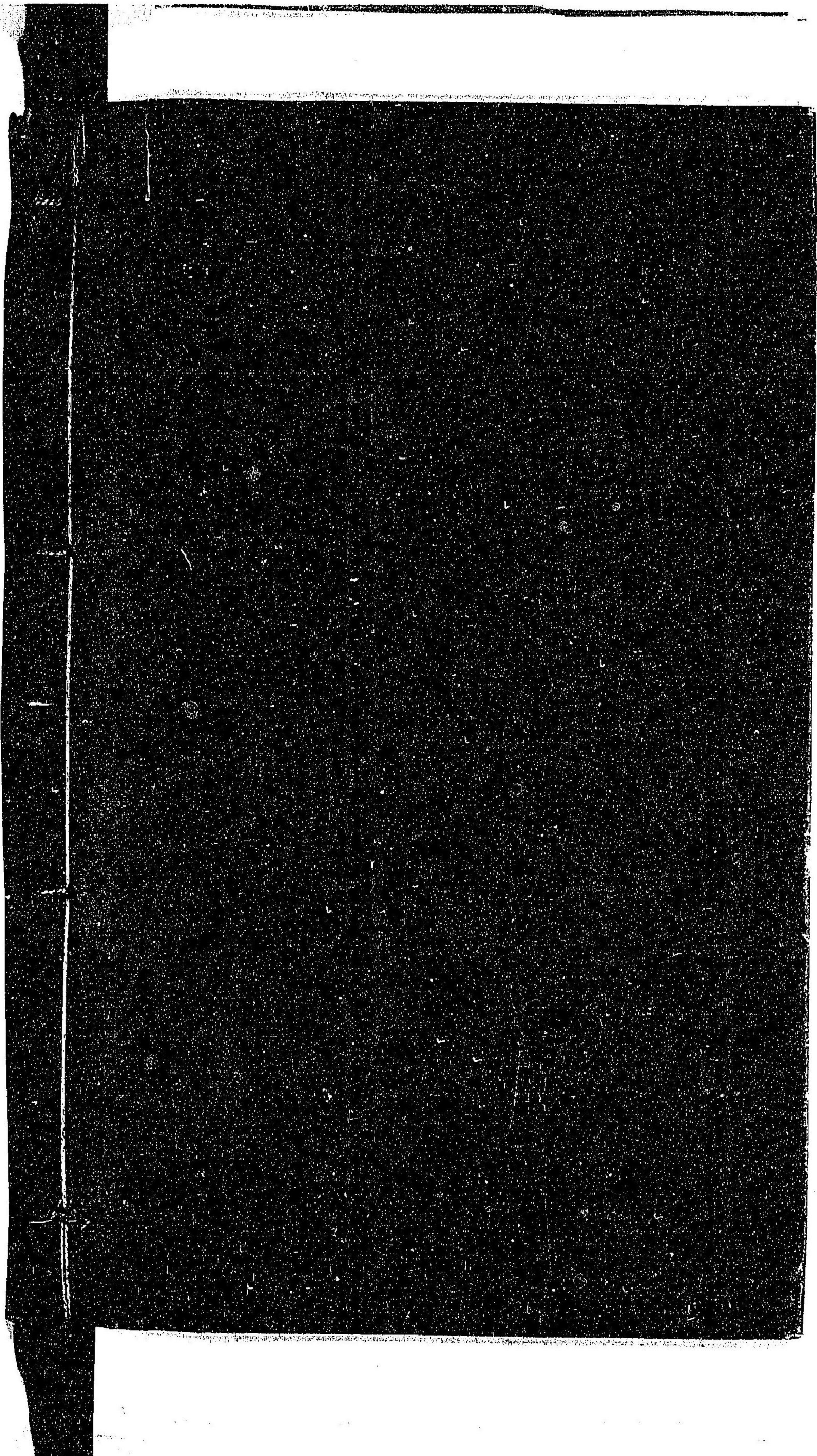
田中氏藏版

東京日本橋四日市

和泉屋半兵衛發兌

765
122





165

122

036217-000-3

165-122

違式詿違御条目図解

遠藤 喜道/編

M7

BBP-0910

